

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和2年度 第1回みよし市行政評価委員会		
開催日時	令和2年7月13日(月) 午前10時から午前11時まで		
開催場所	みよし市役所3階 研修室1・2		
出席者	(会長) 村松幸廣 (副会長) 望月恒男 (委員) 野々山幸隆、鈴木豊實、富田義親、鈴木文生 ※敬称略 (みよし市) 小野田市長 (事務局) 村田政策推進部長、富田政策推進部次長兼企画政策課長、近藤副主幹、 金丸副主幹、押領司主任主査、鈴木主事		
次回開催予定日	令和2年8月11日(火)午前10時から		
問合せ先	政策推進部企画政策課 担当者名 鈴木 電話番号0561-32-8005 ファックス番号0561-76-5021 メールアドレスkikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
事務局	ただいまから令和2年度第1回行政評価委員会を開催します。 私は、典礼を務めさせていただきます 企画政策課長の富田です。 よろしくお願いします。 委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、また新型コロナウイルス禍の中、ご出席いただき誠にありがとうございます。 感染予防対策のため、窓や扉を開けたまま会議を進めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。 会議中の発言につきましては、マスクを着用したままでお願いします。 本年度は委員の改選の年にあたりますので、改めて本委員会委員の委嘱をさせていただきます。 委員名簿をお手元に配布させていただきましたので、ご確認ください。 時間の都合により、代表者1名に委嘱状の交付をさせていただきますのでご了承ください。代表以外の方には、あらかじめ机上に委嘱状を交付させていただいておりますのでご確認ください。 それでは、市長より委嘱状の交付をさせていただきます。		

	お名前をお呼びしますので、その場でご起立ください。 「村松幸廣様」 【委嘱状交付】 ありがとうございました。それでは、次に小野田市長より挨拶を申し上げます。 7月上旬にて、九州南部、岐阜県、長野県で大雨が降り、甚大な被害がありました。お亡くなりになられた方に心よりご冥福をお祈り申し上げます。できるだけ、早い復興を願っているところであります。 また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、不安定な社会情勢が続くなか、市民からの行政に対する期待は高まっております。 こうした状況のもと、本市として、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出産した方を対象に、1人あたり10万円を支給する「臨時特別出産子育て支援金事業」など、新型コロナウイルス感染症対策の施策を打ち出し、一致団結して、明るい市民生活を取り戻せられるよう取り組んでおります。 また、本市の特別定額給付金の支給状況については、7月10日現在で受付率約98%であり、支給に関しても、7月10日時点での給付世帯率は約98%となります。 かなりスピーディーに対応できてきたと思っています。 本市における行政評価については、毎年、内部での事業の評価、見直しを行い、改善に努めておりますが、多面的な視点を踏まえ、さらなる事業の改善を推奨していくためにも、経験、知識の豊富な委員の皆様のご協力が必要になってまいります。 本市としましては、委員の皆様からのご意見を尊重し、より効果的かつ効率的な行政運営を行ってまいりたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。
市長	
事務局	ありがとうございました。 議事に先立ちまして、本委員会の会長の選任をお願いしたいと思っております。 「みよし市行政評価委員会要綱」第4条に基づき、委員の皆様の互選により会長を選任していただくこととなっております。 いかがいたしましょうか。
鈴木文生委員	村松委員が適任であると考え、ご推薦申し上げます。
事務局	ただいま、村松委員を会長にご推薦いただきましたが、いかがでしょうか。
全委員	異議なし。
事務局	ご異議がないようですので、村松委員に会長をお引き受け願いたいと思います。それでは、村松委員は会長席にお移りください。

	副会長は、同要綱により会長が指名していただくこととなっておりますので、ご指名をお願いいたします。
村松会長	望月委員を副会長に指名させていただきます。
事務局	村松会長からご指名をいただきましたので、望月委員には副会長をお引き受け願いたいと思います。望月委員も副会長席にお移りください。 それでは、ここで村松会長からごあいさつをいただきたいと思います。
村松会長	本日は足元の悪いなか、お集まりいただきまして、ありがとうございます。小野田市長をはじめ事務局のみなさま、大変ご苦勞様でございます。 さて、昨今は新型コロナウイルス感染拡大により市民のみなさまの安心・安全の確保のため、経済支援等、様々な取り組みをされていることと存じます。 このようなコロナ禍のなかでは、市民の生活をいかに守れるかという点が重要になって参ります。 行政評価の役割としては、前年度の事業の評価を行い、メリハリのある予算配分等を行うことで、市民の期待に応えられるような行政運営の推進を図ります。 このような観点から、2年間外部評価を行って参りたいと思いますので、どうか委員のみなさま、忌憚のないご意見をよろしく願います。
事務局	ありがとうございました。 なお、小野田市長におかれましては、他の公務がございますので、大変申し訳ございませんが、ここで退席させていただきます。 【市長 退席】 それでは、会議に先立ちまして、本委員会の今後の流れを説明いたします。 本日の委員会では、本年度の行政評価外部評価対象事業を選定していただきます。 その後、8月11日に開催予定の第2回会議におきまして、本日選定していただきました事務事業の担当課へのヒアリングを実施し、事業の方向性について検討していただきます。 その後、9月に開催予定の第3回委員会におきまして、ヒアリングを踏まえ検討結果をとりまとめました令和2年度事務事業評価外部報告書をご確認いただく予定となっております。 それでは議事に入ります。 これ以降は、要綱第5条により、会長に議長をお願いいたします。

村松会長	それでは、村松会長、議事の進行をよろしくお願いいたします。 それでは、会議次第に沿って議事を進めたいと思います。 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、なるべく会議の時間を短縮したいと思っていますので、議事進行につきまして、委員の皆様のご協力をお願いいたします。 それでは、本日の議題であります「事務事業外部評価の対象事業の選定について」事務局から説明してください。
事務局	事務局より、外部評価事業の選定作業について説明させていただきます。 事業の選定にあたり、市側の要望として外部評価していただきたい事業を、資料1「外部評価対象候補事務事業一覧」のとおり、3事業を挙げさせていただきました。 3つの事業について、簡単に説明させていただきます。 まず、1つ目は「年金相談事業」です。 年金相談業務のなかの「一般年金相談」という業務では市民向けに年金相談窓口を開設しております。 昨年度までは、月に2度、年金事務所の職員が派遣され、一般年金相談を行っていましたが、今年度から、年金事務所の職員の派遣が終了したため、社会保険労務士会に委託し、相談業務を行っております。 これまでは、年金事務所の方が同席して相談に対応しておりましたが、現在では保険年金課窓口での相談とほぼ変わらない内容となっております。 相談の実績についても6月時点で2件と少数であり、相談業務の効果が低くなってきていることから、「年金相談事業」のなかの「一般年金相談」について、廃止する方向で担当課は考えており、委員の方の意見を伺いたく、挙げさせていただきました。 2つ目は「有害鳥獣捕獲事業」です。 みよし市は、有害鳥獣による市内の農作物への被害を防止するため「みよし猟友会」に委託し、有害鳥獣の捕獲や農業者が設置する被害防止グッズを一部補助しております。 ここ最近では、みよし猟友会の会員の高齢化に伴う人材不足により、事業の成果の維持が難しくなっております。 そのため、これからは、みよし猟友会のみで委託するのではなく、民間事業者への委託も考えながら事業を進めていくなかで、事業の改善について意見を伺いたく、挙げさせていただきました。 3つ目は「さんさんの郷イベント実行委員会補助事業」です。 さんさんの郷イベント実行委員会では、毎年「ふれあいフェスタ」等、様々なイベントを開催しております。 開催する目的としては、「市民間の交流を通して施設を知ってもらい」、「さんさんの郷の利用を促進させること」でありましたが、ここ

	最近、概ね目的は達成してきております。 そのような状況も踏まえ、毎年開催しております「ふれあいフェスタ」で行う内容につきましては、「産業フェスタ」という類似するイベントにて行うことにより、更なる市民交流の効果が期待できると考えております。 また、事業の一つである野菜づくり講習会については、緑と花のセンターの直営事業として、「緑と花のセンター管理事業」に統合していきたいと考えており、事業の統合について委員の方の意見を伺いたく、挙げさせていただきました。 市側から外部評価をお願いしたいのは、今説明をさせていただきました3事業になります。 この他にも委員の皆様方に確認していただくため、事業の一覧を資料2「外部評価対象候補事務事業一覧（施策体系表）」を配布しております。 この資料2について、備考に①から③の表記がある事業については、評価の対象にそぐわないものとしておりますが、あくまで評価の優先度が低いと考えられるものであるため、評価対象とすべき事業があれば遠慮なく、挙げていただきたいと思います。 事務局からの説明は以上になります。
村松会長	事務局からの評価希望事業として、3事業挙げていただきました。これらの事業で何か質問やご意見はございますか。
望月副会長	質問ですが、「有害鳥獣捕獲事業」について見覚えがあり、過去に一度外部評価を行ったかと思われます。評価を行ったのがいつ頃か教えていただけますでしょうか。
事務局	「有害鳥獣捕獲事業」については、3年前の平成29年度に外部評価をしていただいております。その際は、捕獲方法の見直しや補助金の見直し等についてご意見をいただき、翌年見直しをさせていただきました。
村松会長	ありがとうございます。 他に質問等はございますか。
鈴木文生委員	「有害鳥獣捕獲事業」について民間事業者の委託を検討されているとのことですが、委託先としてはどんな民間企業がありますか。
事務局	民間企業についてはこれから調査し、検討していく予定のためここではお答えができませんが、実際に民間事業者に委託し事業を行っている自治体もあるため、他市町にヒアリングを行いながら検討していく予定です。
村松会長	他に意見等はございますか。

	他に意見はないようですので、市から提案がありました３つの事業を外部評価の対象事業をとして進めていきたいと思います。 また、これ以外に２つ程度外部評価で評価する事業を委員の皆様と決めていきたいのですが、ご提案いただけますでしょうか。
野々山委員	「CATV番組制作放送事業」につきまして、ケーブルテレビの現在の視聴率はどのくらいなのか、市民からどれだけ必要とされているのか気になります。 以前から継続して実施されている事業ではありますが、成果が得られていない場合は、新しい取組や事業の改善等が必要になるため、当事業の外部評価を行ってみてはいかがでしょうか。
鈴木文生委員	「感染症対策事業」につきまして、新型コロナウイルス感染拡大により、市民から注目されている事業かと思われます。 今後、対策に関する予算が拡張されるなか、数ある事務事業のなかでも重要な事業であると思われるため、対象事業とするのはいかがでしょうか。
富田委員	「議会だより発行事業」では、市民に議会運営についてより知ってもらうため、議会だよりの発行等に取り組まれているかと思います。 ただ、事業がマンネリ化していないか等、継続して実施されている取組の見直し等を考え、外部評価の対象事業とするのはいかがでしょうか。
望月副会長	災害や感染症に関する情報を市民へどのように伝えるかが大切なかで、行政と市民を繋ぐインターネット環境をどのように整備していくかが重要になって参ります。 今話した内容がどの事業に該当するかは分かりませんが、「防災情報発信事業」や「電子自治体基盤管理事業」が関係してくるのではないかと思います。 自治体と市民との情報交換システム基盤の整備が重要であるため、対象事業の候補として挙げさせていただきます。 もう一つが「監査事務」を対象事業としてはいかがでしょうか。 地方自治法が改正され、今年の４月から県と政令指定都市に「内部統制制度」の導入が義務付けされました。 みよし市は政令指定都市ではありませんが、政令指定都市でない自治体も取り組んでいる事例があるみたいです。 将来的には、政令指定都市以外でも導入が義務付けされることも考えられるため「監査事務」を対象事業としてはいかがでしょうか。
村松会長	いくつか対象事業の候補を挙げていただきましたが、事務局から何か意見はございますか。
事務局	「感染症対策事業」につきまして、新型コロナウイルス感染拡大による、予算の拡張等を想定され、候補に挙げていただいたかと思いま

	すが、本事業は新型コロナウイルス感染拡大の対策に特化した事業ではなく、一般的に流行が懸念される感染症に対する対策事業であります。 また、新型コロナウイルス感染拡大の対策は消費活性化の推進等、対策は多岐にわたります。 新型コロナウイルス感染拡大の対策全般を集約した事業ではないことをご理解いただきたいと思います。 「CATV番組制作放送事業」につきましては、昨年事業の見直しを行い、600万円以上の事業費削減を行いました。 ただ、視聴率については現在伸び悩んでいるところでありまして、その部分をどうするかが課題となっております。 「電子自治体基盤管理事業」につきましては、現在研究している最中でありまして、近隣市町と協力し広域的に進めるか、単独で進めるか等、検討中であるため外部評価にかけていただくのであれば、事業が進展してからの方が良いかと思われまます。 また「防災情報発信事業」でも望月副会長から伺った内容の事業の改善は図れるかと思われまます。
村松会長	いくつか候補として挙げていただきましたが、担当部局が同じであれば候補に挙がった事業のヒアリングは可能かと思ひます。 いかがいたしますか。
鈴木豊實委員	候補に挙がったいくつかの事業のヒアリングを行うよりは、事務局から提案のあった3つの事業と候補に挙がった事業から絞って例年通り5つ程度の事業を集中して評価したほうが良いと思われまます。
村松会長	鈴木委員のご意見を受けまして、候補の中から絞り込みを行いたいと思ひます。 「CATV番組制作放送事業」につきましては、昨年度、事業費の見直しを行ったとのことですが、いかがでしょうか。
野々山委員	視聴率は伸び悩んでいるとのことでしたが、昨年度、事業の見直しを行ったのであれば候補から外して良いと思ひます。
村松会長	「感染症対策事業」につきましては、事務局から説明のあったとおり新型コロナウイルス対策全般を集約した事業ではないとのことですが、いかがでしょうか。
事務局	感染症対策という点では、新型コロナウイルスも含まれますので、対象事業に選んでいただいて問題ないと思ひます。
村松会長	現在、新型コロナウイルス感染拡大の対策は関心が高く、市民からの注目度も高いと思われまます。「感染症対策事業」については評価対象として良いかと思ひます。

富田委員	「議会だより発行事業」を候補事業として挙げさせていただきましたが、各委員の意見を伺い、他の候補に挙げた事業のほうが適していると感じたため、取り下げさせていただきます。
望月副会長	「監査事業」を挙げさせていただきましたが、外部評価を行うにしても来年度以降でも構わないため、取り下げさせていただきます。 また、事務局からの話を伺ったところ「電子自治体基盤管理事業」よりも「防災情報発信事業」のほうが、今年度の外部評価対象事業とするのに適していると感じました。
村松会長	整理させていただきます。 2つ程度、対象事業の絞り込みが必要でしたが、候補事業として残っているのは、「感染症対策事業」と「防災情報発信事業」の2つの事業ということでよろしいでしょうか。 それでは、今年度の外部評価対象事業は、事務局から提案がありました3つの事業と「感染症対策事業」と「防災情報発信事業」とさせていただきます。 外部評価対象事業の選定は、以上となります。 ありがとうございました。 それでは、事務局に進行をお返しします。
事務局	村松会長、ありがとうございました。 それでは、次第の「その他」に移ります。 みよし市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況につきまして、事務局よりご報告いたします。 これまでも説明させていただいておりますが、確認も併せまして、改めてご報告いたします。 みよし市では東京一極化の解消、地方の活性化等の地方創生を目的とした「みよし市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を掲げております。計画期間は5年と定められており、昨年度で終了する予定でしたが1年延長し、今年度、新しい第2期総合戦略を策定していきます。 基本的には現在の計画に踏襲した計画としておりますが、時代の流れに合わせ、AIやSociety5.0の視点や関係人口、新型コロナウイルス感染拡大の影響による新しい生活様式、SDGsの観点を踏まえ、策定していきたいと考えております。また第2期総合戦略が策定した際には、何かの機会で情報共有させていただきたいと考えております。 2から4ページにつきましては、現総合戦略の状況をまとめております。大きく目標が1から3までありますが、それぞれの取組の達成状況をSからCのランクで示しております。取組の達成状況としましては、Sが41%、Aが35%、Bが11%、Cが13%であり、SランクとAランクで8割程度を占めております。事業の中にはまだ取組達成の途中の事業もありますのが、総合戦略のなかで改めて検討し、改善していこうと考えております。

	続いて資料の 5 ページをご覧ください。本市では、国からの財政支援である「地方創生推進交付金」を平成 29 年度から 3 年間受けて参りました。内容としましては「ネウボラ強化事業」という母親の妊娠期から子供の中学期まで一貫した支援の仕組みづくりを目的とし、子育てマッチングアプリの立ち上げ、子育て講座の開催、地域のトライアングル事業等を実施して参りました。大きな取組としましては、平成 29 年の 4 月に旧図書館にて「子育て総合支援センター」を開設しております。 様々な取組を行うなかで、資料 5 ページ目右上にありますように「目標設定」と「実績」を意識しながら実施しましたが、結果としては、「出生数」と「人口」が伸び悩んでいるところであります。その理由としましては、市内の住宅開発がほぼ完了し、転入人口が伸びていないことや、若い世代の転入も減少傾向にあり、出生数が伸び悩んでいることが考えられます。本市としましては、若い世代の人口増加が大切であると考えておりますので、引き続き現在の取り組みを実施したうえで、今後の展開、方向性の中でもありますように、家庭教育等、様々な事業とも関連しながら、子育てしやすい環境づくりを目指して取り組んでいきたいと考えております。 「みよし市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の説明につきましては、以上になります。
村松会長	ありがとうございました。 何か質問等ございますか。
富田委員	新しく計画を策定する際は、国から補助金を受けることはできるのでしょうか。
事務局	策定にかかる費用につきましては、国から補助はなく、市単独の費用で行います。
村松委員	他に質問はございますか。 それでは、事務局にお返しします。
事務局	本日は長時間にわたり大変お疲れさまでした。 以上をもちまして、「令和 2 年度第 1 回行政評価委員会」を終了いたします。 ありがとうございました。